

# 令和7年度 津島市社会教育審議会（第1回）

## 議事録

日時 令和7年7月28日(月)  
午後2時00分～午後3時15分  
場所 津島市役所 2階会議室

### 1 あいさつ

- ・教育長あいさつ
- ・委員長あいさつ

### 2 審議事項

#### (1) 令和7年度事業計画について

##### (事務局)

・資料を基に、①市民大学講座 ②令和6年度版生涯学習ガイド ③家庭教育地域活動推進事業 ④青少年健全育成事業 ⑤はたちの集い、実行委員と市長との懇談会 ⑥つしまおやこワクワク体験活動フェスティバル！ ⑦平和教育事業（映画会） ⑧文化祭美術展 ⑨郷土の芸術家展 ⑩芸能交流会 ⑪歴史・文化学習事業「祭りを学ぶ」 ⑫放課後子ども教室推進事業 ⑬文化活動全国大会出場奨励金の交付 ⑭社会教育団体への財政援助 ⑮社会教育主事の養成の全15事業について説明。

##### (副委員長)

・今年度、既に実施した市民大学講座の参加者は何人だったか。

##### (事務局)

・6月に実施した講座は、大河ドラマをテーマとしたが、参加者数は16名と想定を下回った。しかし、参加者からは概ね好評を得た。

##### (委員長)

・市民大学講座の参加者増加には、興味が見込まれる団体へのチラシ直接配布など、周知方法の改善が有効である。

##### (事務局)

・今回の講座では、広報誌や市ホームページに加え、LINEやInstagramなどのSNSを活用し参加者を募集した。他のイベントにおいても、SNSからの応募者が存在することから、今後のイベント広報においてもSNSの活用が有効である。

##### (委員長)

・生涯学習ガイドはどの施設に配布しているか。

##### (事務局)

・生涯学習ガイドは、市内公共施設の生涯学習関連施設に配布している。

(委員長)

・つしまおやこワクワク体験活動フェスティバル！のチラシはどこに配布しているか。

(事務局)

・市内小学校及びこども園等の全児童・園児に配布している。

(委員)

・平和教育事業の映画会について、空調設備を考慮し市立図書館から児童科学館へ会場を変更した。これは意図的ではなかったものの、結果として市東部（神守地区など）の住民の参加を促進する効果が期待できる。

(2) 社会教育施設の実施事業及び利用状況について

(事務局)

・資料を基に、①神島田公民館 ②図書館 ③児童科学館 ④生涯学習センターの概況、利用状況及び取り組みについて説明。

(委員)

・図書館の館内展示は、津島市の歴史などを紹介する良い取り組みであり、継続を希望する。また、藤原更展覧会は、津島市出身の美術家の作品を間近で鑑賞できる貴重な機会であった。

(委員長)

・児童科学館の利用者数は回復傾向にあるものの、コロナ禍前の水準には達していない。もし見解があれば、その理由を尋ねたい。

(事務局)

・公民館ではコロナ禍を契機とした公民館クラブの減少が利用者減の要因として考えられるが、児童科学館における利用者数減少の明確な理由は不明である。児童科学館における活動団体の減少も一因である可能性はあるが、断定はできない。

(委員長)

・生涯学習センター大ホールは令和2年10月より閉鎖しているが、再開の予定はあるか。

(事務局)

・生涯学習センター大ホールの再開予定はない。津島市の規模を考慮すると、文化会館と合わせて2つの大規模ホールを維持することは困難であるため、現在は文化会館に集約している。

(3) 県社会教育委員連絡協議会の令和7年度実施計画について

・資料を基に説明。

### 3 その他

社会教育課と他課との連携について

- ・資料を基に説明。